

一般社団法人 日本電気協会「電子規格読み放題サービス」利用規約

第1条 利用規約

本サービス利用規約（以下、「本規約」という。）は、一般社団法人日本電気協会（以下、「当会」という。）が提供する電子書籍配信サービス（以下、「本サービス」という。）の提供条件及び本サービスの利用に関するお客さまと当会との間に権利義務関係を定めることを目的とし、お客さまと当会との間の本サービス利用に関わる一切の關係に適用されます。

第2条 規約への同意

お客さまが、本サービスの利用を開始した時点で本規約に同意したものとみなします。お客さまは本規約に同意できない場合、本サービスを利用することができません。本規約の他、本サービス内において個別利用条件がある場合には、お客さまは当該個別利用条件に従うものとします。

第3条 規約の変更

当会は、本規約の全部又は一部をお客さまと個別に合意することなく変更することがあります。この場合、変更する旨及び変更後の本規約の内容並びにその効力発生時期を本サービス上に表示、又はその他適切な方法によりお客さまに周知します。変更後の利用規約は、当該効力発生時期より効力が生じます。

第4条 アカウント

1. お客さまは、当会が発行するアカウントにより、本サービスで提供する全ての機能を利用することができます。
2. お客さまは、本サービスの利用に際して、アカウントを不正に利用されないようご自身の責任で厳重に管理しなければなりません。当会は、アカウントを利用して行なわれた一切の行為をお客さまご本人の行為とみなすことができます。
3. 当会は、お客さまが以下の事由の全部又は一部に該当すると判断した場合は、お客さまのアカウントを停止若しくは削除するとともに、本サービス利用の停止及び当会が必要と判断した措置を講じることができるものとします。なお、当会が当該いずれかの措置を講じたことによりお客さまに損害又は不利益が生じたとしても責任を負わないものとします。また、当会は、その理由を開示する義務を負わないものとします。
 - (1) 当会に提供された情報の全部又は一部に虚偽、誤記若しくは記載漏れがあった場合
 - (2) 本規約に違反した場合、又は過去に本規約に違反したことがある場合
 - (3) 利用料金の支払いができなかった場合
 - (4) 前各号のいずれかに該当するおそれがあると当会が判断した場合
4. 本サービスのアカウントは、お客さまに一身専属的に帰属します。

第5条 個人情報

当会は、本サービスを通じて取得したお客さまの個人情報並びにクッキー（Cookie）、利用履歴及び購入履歴の利用情報を、別途定める「個人情報保護方針」に基づき厳重に管理します。

第6条 権利帰属

1. 規格類に関する知的財産権及びその他の権利は、当会に帰属します。
2. 規格類以外の本サービスに関する知的財産権及びその他の権利は、SaaS サービス提供会社に帰属します。

第7条 規格類

1. 当会は、規格類を当会の定める方法により本サービス上で閲覧できる権利をお客さまに付与します。
2. 規格類について閲覧以外の利用（複製、販売、送信、転載、改変、譲渡、再使用許諾などの行為を含みます。）を禁止します。

第8条 サブスクリプションサービスの提供

1. お客さまは、利用料金を当会発行の請求書に従って支払うことで、サブスクリプションサービスの提供を受けることができます。
2. サブスクリプションサービスは、いつでも解約手続を行うことができますが、予定された利用期間の途中において解約手続を行った場合でも、当該利用期間の変更はできず、購入の取消しもできません。この場合、支払済みの料金は返金されず、日割計算による返金もされません。ただし、法令上必要な場合はこの限りではありません。
3. 契約開始日から1年をもって、利用期間満了とします。お客さまがサブスクリプションサービスを継続利用する場合、継続する旨をお客さまと当会にて相互に確認した後、当会発行の請求書に従って利用料金を支払うことで、サブスクリプションサービスを継続して利用することができます。

第9条 禁止事項

当会は、お客さまが本サービスを利用するにあたり、以下の各号のいずれかに該当する行為を禁止します。これらの行為を行った場合、又は当会がこれらの行為を行ったと判断した場合、当会はお客さまに対する事前通知なしに、本サービスの利用停止、アカウント削除、その他当会が必要と判断する措置を講じることができるものとします。この措置により、お客さまに損害又は不利益が生じたとしても、当会は責任を負いません。

- (1) 本規約に違反する行為
- (2) 法令に違反する行為又は犯罪行為に関連する行為
- (3) 公の秩序又は善良の風俗を害するおそれのある行為
- (4) 当会又は第三者の権利（著作権、商標権、特許権等の知的財産権、名誉権、プライバシー権、その他法令上又は契約上の権利）を侵害する行為
- (5) 本サービスで提供する商品の閲覧権を、現金、財物その他の経済上の利益と交換する行為
- (6) 第三者になりすます行為又は意図的に虚偽の情報を流布させる行為
- (7) 性行為やわいせつな行為を目的とする行為
- (8) 人種、国籍、信条、性別、社会的身分、門地等による差別表現、その他差別につながる行為
- (9) 自殺、自傷行為、薬物乱用を誘引又は助長する行為
- (10) 当会が認めていない営利を目的とした勧誘、営業、広告、宣伝行為
- (11) 自己又は第三者の個人情報、プライバシーに関する事項を収集、開示、提供する行為
- (12) 面識のない第三者との出会いを目的とする行為
- (13) 宗教活動又は宗教団体への勧誘行為

- (14) 第三者に対する嫌がらせや誹謗中傷行為、又はそのおそれのある行為
- (15) 本サービスのネットワーク又はシステム等に不正にアクセス若しくは過度な負荷をかける行為
- (16) 当社が提供する本サービスに関する通信内容等の解読、解析、逆コンパイル、逆アセンブル又はリバースエンジニアリングなどの行為
- (17) その他、当社が不適切と判断する行為

第10条 反社会的勢力の排除

1. 当社は、お客さまが本サービスを利用するにあたり、以下の各号に該当する行為を禁止します。
お客さまがこれらの行為を行った場合、又は当社がこれらの行為を行ったと判断した場合、当社はお客さまに対する事前通知なしに、本サービスの利用停止、アカウント削除、捜査機関への通報、その他当社が必要と判断する措置を講じることができるものとします。この措置により、お客さまに損害又は不利益が生じたとしても、当社は責任を負いません。また、かかる措置により当社に損害が生じた場合、当社はお客さまに対し損害賠償請求をする場合があります。
 - (1) 暴力団、暴力団員、暴力団準構成員、暴力団関係者、総会屋その他の反社会的勢力（以下、まとめて「反社会的勢力」という）に属すると認められるとき
 - (2) 反社会的勢力が経営に実質的に関与していると認められるとき
 - (3) 反社会的勢力を利用していると認められるとき
 - (4) 反社会的勢力に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなどの関与をしていると認められるとき
 - (5) 反社会的勢力と社会的に非難されるべき関係を有しているとき
 - (6) 自ら又は第三者を利用して、当社若しくは当社の関係者に対し、詐欺、暴力的行為、脅迫的言辞を用いたとき
2. お客さまは、当社が前項の該当性の判断のために調査を要すると判断した場合、その調査に協力することとし、調査に必要な資料を提出していただきます。

第11条 広告表示

当社は、当社または当社に掲載依頼をした第三者の広告を本サービスに掲載する場合があります。

第12条 お客さまの責任

1. お客さまは、お客さま自身の責任において本サービスを利用するものとし、本サービスを利用してなされた行為及びその結果について一切の責任を負います。
2. 本サービスの利用に必要な通信機器、通信手段及び電力などは、お客さまの費用と責任で用意していただく必要があります。
3. お客さまは、利用者コード及びアカウントの使用及び管理について一切の責任を負うものとします。

第13条 免責事項

1. 当社は、本サービスにおいて発生した不具合、エラー、障害などによるシステムの中断・遅滞・中止、第三者によるデータへの不正アクセスにより生じた損害、当社又はお客さまに対するテロ、犯罪行為、不法行為等によって引き起こされた損害及び第12条に定める要因によって引き起こされた損害について、当社に故意又は重過失がある場合を除き一切責任を負いません。

2. 当会は、端末の紛失、盗難、ハッキングその他の事象により引き起こされた損害については、一切責任を負いません。
3. 当会は、本サービスにおいて、お客さま同士又はお客さまと第三者との間で発生したトラブル及び損害について、一切責任を負いません。
4. 本サービスは、日本国内を対象としたサービスです。日本に在住するお客さまのみが利用できます。当会は、日本国外での本サービスの利用について、一切の責任を負いません。

第14条 損害賠償

1. 本サービスの利用に関しお客さまに損害が発生した場合、当会の損害賠償義務の範囲は、当会がお客さまから受領した本サービスの利用料金の総額を上限とし、お客さまに生じた現実かつ直接の損害の範囲に限ります。当会の予見の有無にかかわらず、特別の事情から生じた損害、逸失利益、間接損害、その他の損害について当会は一切の責任を負わないものとします。ただし、当会に故意又は重過失がある場合にはこの限りではありません。
2. お客さまが、本規約に定める条項に違反し又は自己の責めに帰すべき事由により当会に損害を与えた場合、当会は当該お客さまに対し損害賠償請求をする場合があります。

第15条 譲渡等の禁止

お客さまは、アカウントを含む本サービスのご利用に関する地位又は権利を第三者に譲渡、承継若しくは担保提供、その他の処分をすることはできません。

第16条 分離可能性

本規約のいずれかの条項又はその一部が、法令等により無効又は執行不能であると判断された場合であっても、本規約の残りの規定及び部分は、継続して完全に効力を有します。

第17条 準拠法及び管轄裁判所

本規約の準拠法は日本国法とします。本規約に関する一切の紛争については、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

2024年3月1日制定